

ち きゅう おん だん か 地球温暖化とは?

地球の表面は太陽の熱で温められています。そして、太陽から受けた熱の多くは宇宙に放出されますが、その一部は大気中に存在する「**温室効果ガス**」に吸収されて地球の表面に残ります。

大気中の「**温室効果ガス**」の量が適切な量であれば、地球全体の気温は、ちょうどよく保たれますが、「**温室効果ガス**」が増えすぎると、宇宙に放出されるはずの余分な熱が「**温室効果ガス**」に吸収され、大気中に残ります。そうすると、大気に包まれている地球は温められ、地球全体の温度が上昇してしまいます。

これを「地球温暖化」といいます。

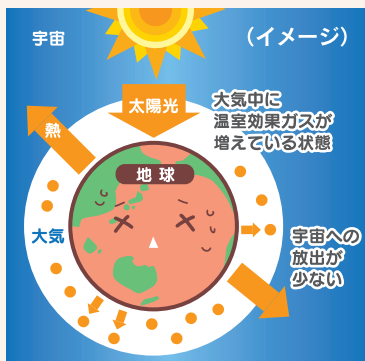
温室効果ガスが適度な場合



平均気温 約15℃

◆地球の表面は「大気」という空気の層で包まれています

温室効果ガスが多い場合



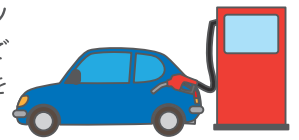
気温上昇 ▶ 地球温暖化

温室効果ガスとは?

地球を「温室」のように暖かく保つ気体のこと。
二酸化炭素や、メタン、フロンなどがあり、最も多いのが二酸化炭素です。

どこから排出されているの?

温室効果ガスは、自動車をガソリンで走らせたり、火力発電で電気を作ったり、工場で燃料を燃やしたりすると発生します。



えい きょう 地球温暖化の影響

海面水位への影響



氷河が溶けたり、海水の温度が上がることによって、海面が上昇すると、低い土地や小さな島が海に沈んでしまいます。

ツバル、フナフチ島にて浸水している町(浸水後)
<写真提供>
全国地球温暖化防止活動推進センター
ホームページより
(<http://www.jccca.org/>)

気候への影響



ゲリラ豪雨や干ばつなどの異常気象がたくさん発生し、大きな災害が増えています。

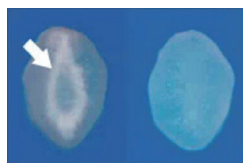
「令和2年7月豪雨によって流失した新天瀬橋(日田市)」
<写真提供>日田市役所

動植物への影響



南国にすんでいた昆虫たちが日本でも発見され始め、すみつきようになりました。

気温が高くなると、温度変化に対応できない動物や植物が絶滅するおそれがあります。



日本のお米にも被害が出ています。おいしいお米を食べるためには、高温に強い品種を開発しなければなりません。(高温によりデンプンの蓄積が不十分なため白く濁って見える米粒)

白未熟粒(左)と正常粒(右)の断面
<写真提供>
農林水産省「平成27年地球温暖化影響調査レポート」

人の健康への影響



ウイルスを運ぶ蚊などの生物がすむ地域が広がって、デング熱やマラリアなどの感染症が流行してしまうかもしれません。

柱で休息するシナハマダラカ
<写真提供>
国立感染症研究所昆虫科学部